

2023年6月から2023年11月の間に札幌医科大学附属病院に入院された方へ

—「入院患者さんの大腸内視鏡検査の前処置に関する取り組みと課題」へご協力をお願い—

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究責任者 札幌医科大学附属病院 中央滅菌・検査部門 職名 看護師長 氏名 五百蔵三奈

研究担当者 札幌医科大学附属病院 中央滅菌・検査部門 職名 看護師 氏名 根木綾子 加賀谷由香  
笠原直子 萩原綾 竹鼻千恵

## 1. 研究の概要

### 1) 研究について

大腸がんにかかる人の割合が年々増えていること、及び内視鏡による大腸がん切除などの技術が進歩を続けていることに伴い、大腸内視鏡検査・治療の件数は増加傾向にあります。大腸内視鏡検査を行う際は、前処置として腸管洗浄剤や下剤を使用します。これらを内服する過程で、腸の内部にがん病変や便の塊があり排泄ができない場合、腸の動きが一時的に停止してしまう腸閉塞、さらには腸に穴が開く腸管穿孔などが起こる可能性があります。このような症状を偶発症と呼びます。

当院内視鏡センターでは、自宅で腸管洗浄剤を内服後に排便がなく、大腸内に便が溜まり腸の動きが一時的に停止してしまった事例を経験しました。内視鏡センター医師・看護師での検討の結果、腸管洗浄剤内服後の反応便の量や性状の基準が統一されていないことや、洗腸剤服用可否の判断に関する課題があることがわかりました。偶発症を予防するため、患者さんの日常の排便習慣から検査の適応および前処置の方法を判断する【排便習慣チェック表】、排便の有無を問いながら状況に沿った行動を指示する【洗腸剤内服フローチャート】を作成し運用を開始しました。そこで、これらの対策の運用後に、病棟看護師からの大腸内視鏡検査の前処置に関する相談事例の内容の分析を通して、入院患者さんの大腸内視鏡検査前処置に関する課題を明らかにしようと考えています。

研究への協力は自由意思で決定し、協力いただけない場合も不利益が生じることはありません。また、情報が本研究に用いられることについて、患者さんもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。本研究は看護研究倫理審査委員会の審査を受け、承認を得ています。

### 2) 研究目的と意義

偶発症予防のための対策の運用後に、病棟看護師からの大腸内視鏡検査の前処置に関する相談事例の分析を通して、病棟における大腸内視鏡検査の前処置に関する課題を明らかにします。これにより、前処置の安全性向上につながるという意義があります。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2023年6月から11月に入院して大腸内視鏡検査・治療の前処置を行った方のうち、フローチャートを使用し相談があったなど分析が必要ととらえた16事例

### 2) 研究期間

看護研究倫理審査委員会承認後～2025年4月30日

### 3) 使用する情報

この研究では、札幌医科大学附属病院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。患者さん個人に負担をかけることはありません。

・年齢、性別、検査目的、前処置の状況、看護師の対応、前処置追加や変更の有無、検査の可否、所属病棟、排便習慣チェック表の内容

### 4) 個人情報の取り扱い

データ収集は個人が特定されないように配慮し、本研究で収集した分析データには、氏名などの個人情報は含まれていません。

### 5) 情報の保管方法と破棄に関して

いずれのデータも施錠される保管庫にて保管します。電子データはパスワードで保護するなど、情報が外部に流出しないよう対策を講じます。いずれのデータも研究終了5年、あるいは結果の公表から3年が経過した日のいずれか遅い日までの間、厳重に保管し、保管期間終了後はすべてのデータを復元不可能な状態に処理します。

### 3. 情報の二次利用について

データは本研究以外の研究（ほかの研究との統合やほかの観点からの分析、追跡調査）に使用されることもあります。その場合は、改めて研究計画書を作成し、看護研究倫理審査委員会の承認を受けます。また、その場合も個人がわかるような情報が公開されることはありません。

### 4. 本研究に関する情報公開に関して

研究の結果は学会や論文として公開されますが、個人がわかるような情報が公開されることはありません。

### 5. 研究計画書および研究方法に関する資料の入手または閲覧について

必要であれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性の確保に支障のない範囲内で研究計画書および研究方法に関する資料を入手することができます。その場合は研究協力者までご連絡ください。

### 6. 研究の辞退および研究に関する問い合わせについて

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、患者さん自身の情報が研究に使用されることについて、ご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、2024年10月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者の皆様が不利益が生じることはありません。ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、患者さん自身を特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果から患者さん自身に関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

#### <問い合わせ・連絡先>

札幌医科大学附属病院 中央滅菌・検査部門

研究責任者： 五百蔵三奈 研究担当者： 根木綾子 加賀谷由香 笠原直子 萩原綾 竹鼻千恵

電話： 011-611-2111 内線 36560 (内視鏡センター)